

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 6 月 22 日 (2017.6.22)

【公開番号】特開 2016-127449 (P2016-127449A)

【公開日】平成 28 年 7 月 11 日 (2016.7.11)

【年通号数】公開・登録公報 2016-041

【出願番号】特願 2015-433 (P2015-433)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/46 (2006.01)

B 6 0 R 16/023 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 L 12/46 M

B 6 0 R 16/02 6 6 5 Z

H 0 4 L 12/46 1 0 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 5 月 12 日 (2017.5.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 1 2 1 】

次に、制御部 11 は、図 21 に示すように、S198 で検出した蓄電残量が、S197 で演算した読出用蓄電量以上であるか否かを判定する (S211)。

蓄電残量 < 読出用蓄電量である場合 (S211 で NO)、蓄積データの収集は続行できない可能性がある。しかしながら、例えば収集対象の ECU3 の他に光源装置又は空気調和機等も作動しており、これらの作動に伴う蓄電器 51 の電圧の大幅な変動によって、蓄電残量が読出用蓄電量未満であると誤って判定された可能性もある。